【FdData 中間期末：中学社会地理】

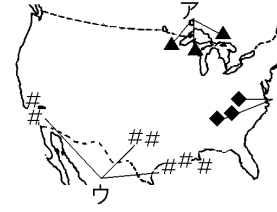
[アメリカ合衆国の鉱工業]

◆パソコン・タブレット版へ移動

[鉱業]

[問題](要点把握)

　次の下線部A～Gで誤っているものを2つ選び，正しい語句に直せ。



　アメリカの鉱産資源の産出地を見ると，A 石炭は五大湖周辺(右図ア)などで，B 鉄鉱石はC アパラチア山脈周辺(イ)で，D 石油は，海沿いの周辺(ウ)などで産出されている。

近年，従来は採掘できなかった，シェール層(けつ岩層)の中に含まれる石油などを取り出す技術が実用化されて，E シェールオイルやF シェールガスの産出が増加している。これによって，G アメリカは世界一の産油国になった。

[解答]A 鉄鉱石，B 石炭
※出題頻度(分布)：「鉄鉱石○」「石炭○」「石油○」「シェールオイル△」「シェールガス△」

[問題](3 学期)

右の地図中の A～C で産出される鉱産資源を次から１つずつ選べ。

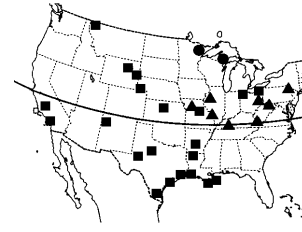
[鉄鉱石　石油　ボーキサイト　石炭]

[解答]A 鉄鉱石　B 石炭　C 石油

[問題](2 学期期末)

次の各問いに答えよ。

(1) 右の地図中の●, ▲, ■にあてはまる地下資源を書け



(2) ▲の地下資源は何という山脈付近で多くとれるか。

(3) アメリカでは，けつ岩層から石油を取り出す技術が実用化され，石油産出量が増加している。このような石油を何オイルというか。

[解答](1)● : 鉄鉱石　▲ : 石炭

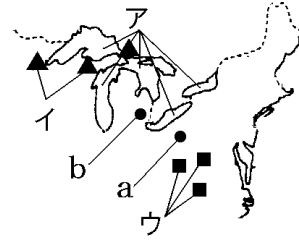
■ : 石油　(2) アパラチア山脈

(3) シェールオイル

[五大湖周辺で発達した工業]

[問題](要点把握)

次の下線部A～Hで誤っているものを2つ選び，正しい語句に直せ。



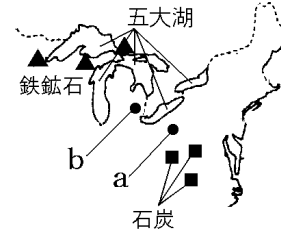
アメリカで古くからある工業地域はA五大湖(右図ア)周辺にある。19世紀，A湖を利用してB鉄鉱石(イ)を船で運び，Cアパラチア山脈周辺(ウ)のD石炭を使って，地図aのEデトロイトでF鉄鋼の生産が始まった。さらに，20世紀前半から，地図bのGピッツバーグで，この鉄鋼を材料とするH自動車工業が発達した。

[解答]E ピッツバーグ，G デトロイト
※出題頻度：「ピッツバーグで鉄鋼業○」「デトロイトで自動車工業○」「石炭・鉄鉱石・五大湖の水運△」

[問題](2 学期期末)

次の各問いに答えよ。

(1) 五大湖などの水運，五大湖周辺の鉄鉱石，アパラチア山脈周辺の石炭などを利用して，19 世紀に鉄鋼業がさかんになった都市はどこか。①都市名を答えよ。②また，その位置を a，b から選べ。



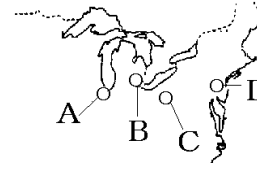
(2) (1)の鉄鋼を利用して，20 世紀前半から自動車産業が発達した都市はどこか。①都市名を答えよ。②また，その位置を a，b から選べ。

[解答](1)① ピッツバーグ　② a

(2)① デトロイト　② b

[問題](後期中間)

次の文章中の①～⑥に適語を入れよ。



五大湖周辺では，古くから，近くで鉄鉱石や(　①　)がとれ，五大湖の(　②　)を利用できたことで工業が発達した。19 世紀後半から 20 世紀にかけて，ピッツバーグ(地図中の(　③　))では(　④　)業が，デトロイト(地図中の(　⑤　))周辺では(　⑥　)工業が発展した。

[解答]① 石炭　② 水運　③ C
④ 鉄鋼　⑤ B　⑥ 自動車

[問題](1 学期期末)

次の各問いに答えよ。

(1) 鉄鋼や自動車の生産がさかんな地域は何という湖の周辺にあるか。

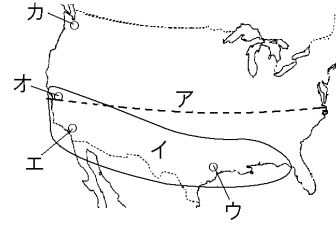
(2) (1)の地域で鉄鋼や自動車の生産がさかんであった理由を「資源」「水運」という語句を使って説明せよ。

[解答](1) 五大湖　(2) 鉄鉱石や石炭などの資源が豊富で，五大湖などの水運も利用できたから。

[新しい工業地域]

[問題](要点把握)

次の下線部 A～I で誤っているものを 2 つ選び，正しい語句に直せ。



20 世紀後半になると，大西洋岸や五大湖沿岸地域では工業が停滞した。工業の中心は，気候が温暖で A 土地が安く手に入り労働力が豊富な B 北緯 37 度(地図ア)より南に位置する図イの C シリコンバレーと呼ばれる地域に移動した。特に，D サンフランシスコ(オ)近郊の E サンベルトでは F 情報通信技術(ICT)関連産業がさかんになった。

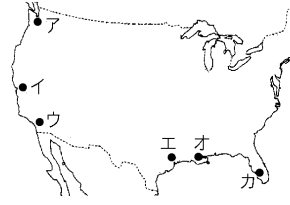
また，ロサンゼルス(エ)やシアトル(カ)ではG航空機産業が，メキシコ湾岸の油田地帯のあるヒューストン(ウ)ではH石油化学と航空宇宙産業がさかんである。アメリカの企業は，世界各地に支社や子会社，現地工場，販売店などをつくり，国境をこえて活動しているI多国籍企業が多い。

[解答]Cサンベルト，Eシリコンバレー
※出題頻度：「北緯 37 度以南△」「広い土地が安く手に入り，労働力が豊富であったから△」「サンベルト◎」「シリコンバレー(地図)◎」「情報通信技術(関連)産業(ICT(関連)産業)○」「サンフランシスコ○」「多国籍企業○」

[問題](2 学期期末)

次の各問いに答えよ。

(1) アメリカの北緯37度より南の地域で発達した工業地域を何というか。



(2) コンピューターやインターネットに関連した産業を何というか。アルファベットを使って「○○○関連産業」という形で答えよ。

(3) (2)がさかんなサンフランシスコ近郊の地域を何というか。②また，その位置を地図中のア～カより選べ。

[解答](1) サンベルト　(2) ICT 関連産業
(3)① シリコンバレー　② イ

[問題](2 学期期末)

次の各問いに答えよ。

(1) 先端技術産業が発展している，北緯37 度以南の地域を何というか。

(2) 次のア～オのうち，(1)の地域で新しい産業が発展した理由として，正しいものをすべて選んで記号で答えよ。

ア　鉄鉱石や石炭などの鉱産資源が豊富な地域だから。

イ　土地が安く工場を建てやすかったから。

ウ　豊富な労働力があったから。

エ　五大湖の水運を利用しやすかったから。

(3) シリコンバレーに近いカリフォルニア州の工業都市を次の[　　]から選べ。

[デトロイト　シカゴ
サンフランシスコ　ヒューストン]

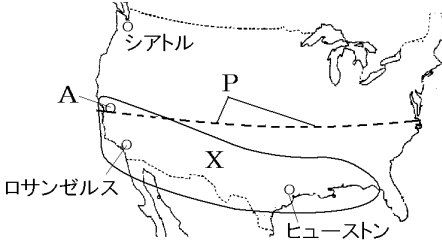
(4) シリコンバレーではどのような産業が発達しているか。日本語で１つ答えよ。

(5) 世界各地に支社や子会社などをつくり，国境をこえて活動している企業を何というか。

[解答](1) サンベルト　(2) イ，ウ
(3) サンフランシスコ　(4) 情報通信技術関連産業(情報通信技術産業)
(5) 多国籍企業

[問題](2 学期期末)

図のPの緯線より南のXの地域ではコンピューターやインターネットに関連した産業などがさかんになっている。次の各問いに答えよ。



(1) Pの経線は北緯何度の緯線か。

(2) Xの地域を何というか。

(3) X の地域で工業がさかんになった理由を「土地」「労働力」という語句を用いて説明せよ。

(4) コンピューターやインターネットに関連した産業を何というか。アルファベットを使って答えよ。

(5) 図の A の都市名を次の[　　]から 1 つ選べ。

[シアトル　シカゴ　サンフランシスコ　デトロイト　ピッツバーグ]

(6) A の近郊にある地域では(4)に関連した企業が多く集まっている。この地域を何というか。

(7) 図中のヒューストンではどのような産業がさかんか。次の[　　]から 2 つ選べ。

[鉄鋼業　航空機　自動車
　宇宙産業　石油化学]

(8) 図中のロサンゼルスとシアトルで共通してさかんな産業を(7)の[　　]から 1 つ選べ。

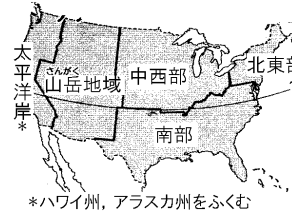
(9) 近年，アメリカの企業はメキシコに多くの工場を建設し進出している。その理由を「賃金」の語句を使って説明せよ。

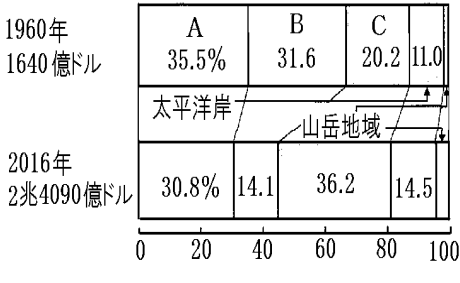
[解答](1) 北緯 37 度　(2) サンベルト
(3) 広い土地が安く手に入り，労働力が豊富であったから。　(4) ICT 関連産業 (ICT 産業)　(5) サンフランシスコ
(6) シリコンバレー　(7) 宇宙産業, 石油化学　(8) 航空機　(9) メキシコの労働者の賃金が安いから。

[問題](2 学期期末)

次の各問いに答えよ。

(1) 次の資料はアメリカの工業生産額の地域区分を示したものである。A～C には南部・北東部・中西部のいずれかが当てはまる。南部に当てはまるのはどれか。記号を選べ。





(2) アメリカ合衆国における工業の移り変わりについて，次のア～ウを古い順に並べよ。

ア 鉄鋼の生産

イ コンピューター関連産業などの先端技術産業

ウ 大量生産方式による自動車工業

[解答](1) C　(2) ア→ウ→イ

【各ファイルへのリンク】

社会地理

[世界 1]　[世界 2]　[日本 1]　[日本 2]

社会歴史

[古代]　[中世]　[近世]　[近代]　[現代]

社会公民

[現代社会]　[人権]　[三権]　[経済]

理科 1 年

[光音力]　[化学]　[植物]　[地学]

理科 2 年

[電気]　[化学]　[動物]　[天気]

理科 3 年

[運動]　[化学]　[生殖]　[天体]　[環境]

【FdData 中間期末製品版のご案内】
この PDF ファイルは, FdData 中間期末を PDF 形式(スマホ用)に変換したサンプルです。製品版の FdData 中間期末は Windows パソコン用のマイクロソフト Word(Office)の文書ファイル(A4 版)で, 印刷・編集を自由に行うことができます。
◆FdData 中間期末の特徴
中間期末試験で成績を上げる秘訣は過去問を数多く解くことです。FdData 中間期末は, 実際に全国の中学校で出題された試験問題をワープロデータ(Word 文書)にした過去問集です。各教科(社会・理科・数学)約 1800～2100 ページと豊富な問題を収録しているため, 出題傾向の 90%以上を網羅しております。
FdData 中間期末を購入いただいたお客様からは,「市販の問題集とは比べものにならない質の高さですね。子どもが受け

た今回の期末試験では，ほとんど同じような問題が出て今までにないような成績をとることができました。」,「製品の質の高さと豊富な問題量に感謝します。試験対策として，塾の生徒に FdData の膨大な問題を解かせたところ，成績が大幅に伸び過去最高の得点を取れました。」などの感想をいただいております。

◆サンプル版と製品版の違い

ホームページ上に掲載しておりますサンプルは，製品の全内容を掲載しており，どなたでも自由に閲覧できます。問題を「目で解く」だけでもある程度の効果をあげることができます。しかし，FdData 中間期末がその本来の力を発揮するのは印刷ができる製品版においてです。印刷した問題を，鉛筆を使って一問一問解き進むことで，大きな学習効果を得ることができます。さらに，製品版は，すぐ印

刷して使える「問題解答分離形式」，編集に適した「問題解答一体形式」，暗記分野で効果を発揮する「一問一答形式」(理科と社会)の 3 形式を含んでいますので，目的に応じて活用することができます。

FdData 中間期末の特徴(QandA 方式)

◆FdData 中間期末製品版の価格

社会地理，歴史，公民：各 7,800 円

理科 1 年，2 年，3 年：各 7,800 円

数学 1 年，2 年，3 年：各 7,800 円

ご注文は電話，メールで承っております。

FdData 中間期末(製品版)の注文方法

※パソコン版ホームページは，Google などで「fddata」で検索できます。

※Amazon でも販売しております。
（「amazon　fddata」で検索）

【Fd 教材開発】電話：092-811-0960

メール： info2@fdtext.com